

福島第一原子力発電所における新型コロナウイルス感染者の概要について

2022年7月20日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

2022年7月20日、福島第一原子力発電所に勤務する当社社員1名および協力企業作業員6名が新型コロナウイルスに感染していることを確認しましたので、概要についてお知らせいたします。

なお、現時点においては、廃炉全体の工程への影響は生じておりません。今後も引き続き、感染拡大防止と廃炉作業の継続の両立を図ってまいります。

<新型コロナウイルス感染者の概要：当社社員>

1. 年代・性別： 30代、女性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：7月12日(火)
7月18日(月) 休日 家族が陽性判定
7月19日(火) 休暇 38℃台の発熱、抗原検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者： 現時点で保健所からの判断待ち
5. その他： 一般事務業務に従事

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員①>

1. 年代・性別： 40代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：7月15日(金)
7月18日(月) 休日 症状なし
7月19日(火) 休暇 38℃台の発熱、抗原検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者： 保健所からの濃厚接触者判定なし
5. その他： 元請けである株式会社東京エネシスの2次請に所属
(サブドレン集水設備の保守点検業務に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員②>

1. 年代・性別： 30代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：7月15日(金)
7月18日(月) 休日 39℃台の発熱、PCR検査を受検
7月19日(火) 休暇 PCR検査の結果、陽性判定
4. 濃厚接触者： 当該作業員の家族以外に濃厚接触者なし
5. その他： 元請けである株式会社東京エネシスの2次請に所属
(ALPS処理水関連業務に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員③>

1. 年代・性別： 20代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：7月7日(木)
7月18日(月) 休日 症状なし
7月19日(火) 休暇 37℃台の発熱、PCR検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者： 現時点で保健所からの判断待ち
5. その他： 元請けである東京パワーテクノロジー株式会社の
2次請に所属
(2号機燃料取扱機室解体関連業務に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員④>

1. 年代・性別： 20代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：7月18日(月)
7月18日(月) 勤務 症状なし
7月19日(火) 休暇 体調不良、抗原検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者： 保健所から濃厚接触者なしと判定

5. その他 : 元請けである ALSOK 福島株式会社の 1 次請に所属
(保安監視業務に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員⑤>

1. 年代・性別 : 30 代、男性
2. 居住地 : 福島県内
3. 経緯 :
福島第一原子力発電所構内への最終入構日 : 7 月 14 日 (木)
7 月 18 日 (月) 休日 症状なし
7 月 19 日 (火) 休暇 体調不良、抗原検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者 : 保健所からの濃厚接触者判定なし
5. その他 : 元請けである有限会社ウインズトラベルに所属
(バス運行管理業務に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員⑥>

1. 年代・性別 : 30 代、男性
2. 居住地 : 福島県内
3. 経緯 :
福島第一原子力発電所構内への最終入構日 : 7 月 14 日 (木)
7 月 18 日 (月) 休日 家族が陽性判定
7 月 19 日 (火) 休暇 体調不良、抗原検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者 : 保健所からの濃厚接触者判定なし
5. その他 : 元請けである東京レコードマネジメント株式会社に所属
(図書管理業務に従事)

〈参考〉福島第一原子力発電所におけるコロナ対策については、以下のとおりとなります。

- ① 出社前検温の実施やマスク着用の徹底、休憩所の時差利用等による 3 密回避、黙食等の基本的な感染防止対策の実施
- ② 赤外線サーモグラフィーによる体表温度検査の実施
- ③ 福島県外から発電所への新規入所者については、入県前に「抗原検査を実施し、結果に問題が無いこと」を確認
- ④ 新型コロナウイルスワクチンの職域接種の実施
- ⑤ 国内及び海外出張いずれも厳選し、オンライン会議を活用
- ⑥ 福島県外への移動については、移動先の感染者状況を踏まえ、不要不急について各自がより慎重に判断。やむを得ず移動する場合は、極力マイカーを使用し、不特定多数との接触を回避。また、オミクロン株の特性を踏まえ、出社当日までに、社員本人及び家族の体調確認等を行い、体調に変化がある場合は出社前に上司又は管理者へ報告を実施。等

以 上